

## 「京都るり渓温泉」の楽しみ方

尾崎 菜央

(2018年入学 鈴木ゼミ2期生)

私は温泉が好きだ。今まで行った中で一番素晴らしかった場所が京都るり渓温泉だ。京都るり渓温泉は南丹市にある施設だ。ファミリー、カップル、友達、様々な人たちが施設の利用を楽しんでいる。私は京都るり渓温泉のとりこになり一年に三度訪れた。ただ、温泉を楽しむだけでなく、楽しみ方が複数あるところが魅力だ。何度いっても飽きない京都るり渓温泉の魅力を語りたと思う。順番は以下の通りだ。

- 1, 京都るり渓温泉の館内 (ランタンテラス)
- 2, 京都るり渓温泉のご飯
- 3, 京都るり渓温泉の温泉・プール
- 4, 京都るり渓温泉でグランピング・イルミネーション

### 1, 京都るり渓温泉の館内 (ランタンテラス)

京都るり渓温泉にはランタンテラスがある。ランタンテラスとは休憩所のような所だ。ハンモックエリア (写真①)、おこもりエリア、グランピングエリア様々ある。そこは漫画・雑誌がたくさんあり静かに自分だけの時間を楽しむことができる。また、岩盤浴エリアもある。ヨガをするのもよし、携帯で動画を見るのもよし。美しくなりながら汗を流すことができる。私は摩訶不思議の部屋というところで天井を見ながらぼーっとする時間が好きだ。(写真②) 友人と行ったのだが誰とも行動せず、自分自身の時間を楽しんだ。友達と行っても、思い思いの時間を楽しむことができ新鮮だった。また温泉がすぐそこにあるので汗をかいたらすぐ温泉に入ることも出来る。温泉が近くにあるからこそその楽しみ方だと思った。

(写真①) 京都るり渓温泉公式サイトより

(写真②)



### 2, 京都るり渓温泉のご飯

京都るり渓温泉は中にレストランがあり昼食は自分が好きなものを食べる事ができる。私が一番好きなのは明太餡かけ卵とじのおうどんだ。他の店舗ではあり得ない大きさのお皿と、レンゲ。手打ちのうどんがもちもちでおいしく、ボリュームもあるのでおすすめだ。

夜は京都るり溪温泉の本館に泊まればお鍋を食べる事ができる。(写真③) お鍋だけでなく、食前酒、お刺身など様々な料理をリーズナブルな価格で楽しむことが出来た。朝食は量が多く、食べきれない人がほとんどだった。朝から健康的な和食を食べそのあとまたお昼寝するのが落ち着いて好きだ。(写真④)

また、5分ほど歩いた場所にカフェがある。私はショートケーキを食べたが様々なデザート類が多い印象だ。また、ランチの時間に訪れるとハンバーグ定食など洋食が食べられるらしい。私も次回訪れたときに食べたいと思う。

(写真③)



(写真④)



### 3, 京都るり溪温泉の温泉・プール

京都るり溪温泉には他では珍しい、水着を着ながら楽しめる温泉プールがある。カップル、ファミリーが多かった。露天風呂もありなんと6種類もある。温泉プールでのぼせたら本格的な50mプールで泳ぐことも出来る。サウナも4種類あり飽きない構造になっている。是非行ってみたい。また、女性限定でパウダールームがある。最新の美顔器・ドライヤーを試すことが出来る。家では試せない美容機器がたくさんあり女性にはうれしい場所だ。

### 4, 京都るり溪温泉のグランピング・イルミネーション

グランピングとは、贅沢にアウトドアを楽しむという造語だ。手ぶらでいってキャンプを楽しむことが出来る。私は友人と11月に訪れた。空気が澄んでいて、星空がキレイだった。11月とは思えない寒さだった。いつもすることが出来ない良い経験が出来た。

夜ご飯はバーベキューですべて用意してくれている。(写真⑤) 私たちは肉を焼いたり、炭火でつくる焼き芋を食べたりした。する事はバーベキューと同じだが比較的楽をすることが出来た。ご飯を食べた後は幻想的なイルミネーションを見にいった。入場も無料で人も少なく穴場のイルミネーションスポットだ。私はオーロラのように空に舞っている光がキレイで魅力的に感じた。

その後私たちはテントに戻り、テント内でトランプを楽しんだ。盛り上がりすぎてスタッフに怒られた。久しぶりに修学旅行気分を思い出すことが出来て普段の旅行とは違った経験になった。また、寝袋で寝ることも初めてだったので新鮮だった。

朝ご飯は自分たちでマフィン焼き、野菜・チーズ・ベーコン・卵を挟んで食べた。自分で朝ご飯をつくり、自分だけの朝ご飯をつくる経験が出来た。(写真⑥)

グランピングのメリットとしては、他の旅行とは違った経験が出来ると点だ。自分たちで

ご飯をつくる。寝袋で寝る。すぐに自然を感じる事が出来る。用意をすべて施設がしてくれているので準備がない。デメリットとしては、二点ある。一点目は季節を間違えるとつらいことだ。私たちは11月に訪れたので寒かった。テントは薄く外の寒さが伝わってくる。また、歯磨き・お手洗いの度に外に出ないといけないのがつらかった。二点目はテントが薄い故、中でしゃべっている声が外まで漏れてしまう。私たちは騒ぎすぎて怒られてしまった。夜中まで友達としゃべりたければグランピングをテントでする事はおすすめしない。京都るり渓温泉にはGRAX HANAREという一棟貸しの施設もある。その施設を利用すれば音も漏れないし、部屋も暖かい。行く機会があれば一棟貸しがおすすめだ。

(写真⑤)



(写真⑥)



最後に

これまで京都るり渓温泉の魅力を語った。ぜひ、自分の目で京都るり渓温泉の良さを体感してほしい。私のように自分だけの楽しみ方を見いだしてほしいと願う。